

# ひふみのあゆみ 2010年4月5日号

レオス・キャピタルワークス株式会社  
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号  
加入協会: 社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会



## ひふみ投信 2010年3月度 ご報告書

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ

お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。  
運用責任者から皆さまへのメッセージならびに2010年3月の運用状況などをご報告いたします。

### 運用責任者からお客様へ

#### ◆ 3月の投資環境(株式市場等での出来事)について

2月には円高の進行により一時的に10,000円を下回った日経平均株価ですが、その後7週連続で上昇し、3月26日には約1年半ぶりに11,000円を回復しました(2008年10月2日以来です)。そして、月末の終値は前月より9.5%以上高い11089.94円でした。

3月の株価上昇の主な背景としては、以下の点が投資家に好感されたことが挙げられます。

(1)日銀が追加の金融緩和策を決めたこと(超低金利の資金供給を継続) (2)EU(欧州連合)がギリシャ支援策で合意し、欧州の財政危機や世界経済に与える影響への不安がひとまず後退したこと (3)為替相場が連休明け以降に米国の金利上昇や前述(2)を背景に米ドルやユーロに対して円安傾向に転じたこと

(3)の円安は、輸出関連企業の業績改善期待や買い安心感につながりました。特に、電気機器関連の銘柄には昨年来の高値を更新する銘柄が多く見られました。

株式市場で大きな買い手となったのは、3月も外国人投資家でした。彼らは日本株への投資に引き続き前向きで、株価上昇のけん引役になりました。一方で、国内金融機関を中心に、急なペースで年度末に株価が上昇したことで利益を確定して売却する動きも一部ありました。

#### ◆ 3月の「ひふみ投信」の運用ならびに今後について

(今後の運用や見直しについては、市場動向等の変化によって、変更することがあります)

3月は、前月に組入れを開始した電機・海運業の銘柄の株価が大きく上昇して運用成績に貢献をしました。その1つで、組入比率の上位銘柄にもある飯野海運(9119)は、世界景気の回復を背景に海運市況が上向していることが株価上昇の背景になっています。

そして3月には、当社運用部が調査・分析に加えて企業訪問を行って発掘した銘柄を新たに2つ組入れました。いずれも高い専門性とシェアを持ち、高い参入障壁があり、安定的な成長が見込める企業だと考えております。

今後についてですが、日経平均株価が1年半ぶりに大台の11,000円を超してくる展開となり、需給の観点から過熱感も一部で指摘されるようになってきました。

しかしながら一方で、日米の経済指標や企業業績は改善傾向にあり、日本企業の中にはこの上期にも予想以上の決算数字を発表する企業が増えてくるものと思われます。「まもりながらふやす」というコンセプトの「ひふみ投信」では、しばらくは、過熱して株価が高値圏にある銘柄を売却し、より業績の安定度の高く且つ上方修正が見込める企業の株式の買い増しを進めていこうと考えています。また、総資産全体に対する株式の組入比率を株式相場の上昇とともに少しずつ減らし、過熱感のある株式市場が一時的に調整する場面にも備えることを選択肢にもち、引き続き慎重に対応する所存です。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見直し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

# ひふみ投信の基準価額について

2010年3月31日時点の基準価額

1万口当り 12,327円

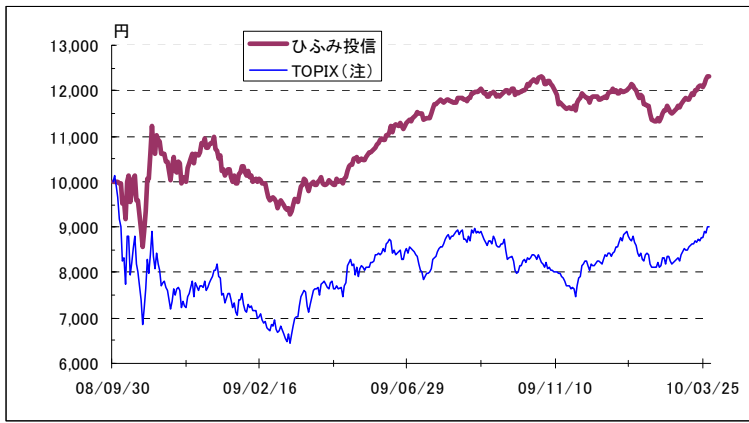
(基準価額とは「ひふみ投信」の値段の事です)

## ■ 運用成績について

基準価額のあゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
過去1ヵ月	6.93%	9.47%
過去3ヵ月	3.01%	7.85%
過去6ヵ月	2.32%	7.58%
過去1年	25.85%	26.52%
設定来	23.27%(※1)	-9.99%(※2)

※1 設定来の基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から2010年3月31日までにおける数値です。  
 ※2 設定来のTOPIX騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から2010年3月31日までにおける数値です。

## ■ 基準価額の推移



(注) TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1087.41)を10,000として指数化しています。  
 ※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。  
 TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当り時価)を指数化したものです。日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

支払い済分配金	
第1期(2009年9月30日)	0円
設定来合計	0円

ひふみ投信は分配金再投資専用の投資信託です。

# ひふみ投信の資産内容について (2010年3月31日時点)

## ■ 資産の内訳

純資産総額	4.98億円
うち 株式	80.21%
うち 預金その他	19.79%

国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

受益権総口数 (※)	404,005,071口
------------	--------------

(※・・・「ひふみ投信」をお持ちのお客様の保有口数合計です)

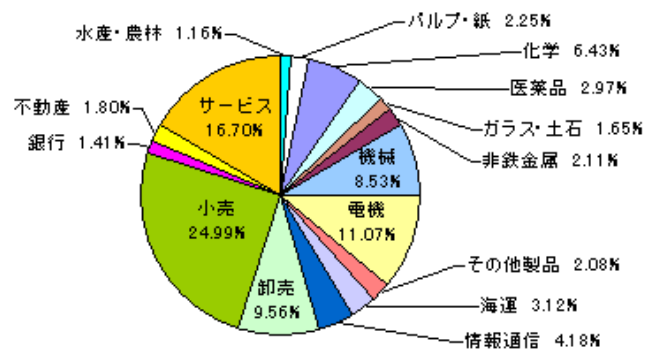
## ■ 組入比率の高い銘柄

(組入銘柄数:44銘柄)

	銘柄コード	銘柄名	業種	比率
1	6301	小松製作所	機械	3.94%
1	8058	三菱商事	卸売	3.94%
3	4755	楽天	サービス	3.39%
4	4819	デジタルガレージ	情報通信	3.35%
5	6594	日本電産	電機	3.22%
6	2678	アスクル	小売	3.14%
7	8113	ユニ・チャーム	化学	2.72%
8	7522	ワタミ	小売	2.71%
9	9843	ニトリ	小売	2.57%
10	9119	飯野海運	海運	2.50%

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

## ■ 組入銘柄の業種比率



(注)業種比率は、「株式資産」を100として、それに対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
 ・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。  
 ・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～

コミュニケーション・センター 電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時) メール：[cc@rheos.jp](mailto:cc@rheos.jp)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。